

取付け前に

フレキホースを取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。

最低必要水圧 (流動圧)

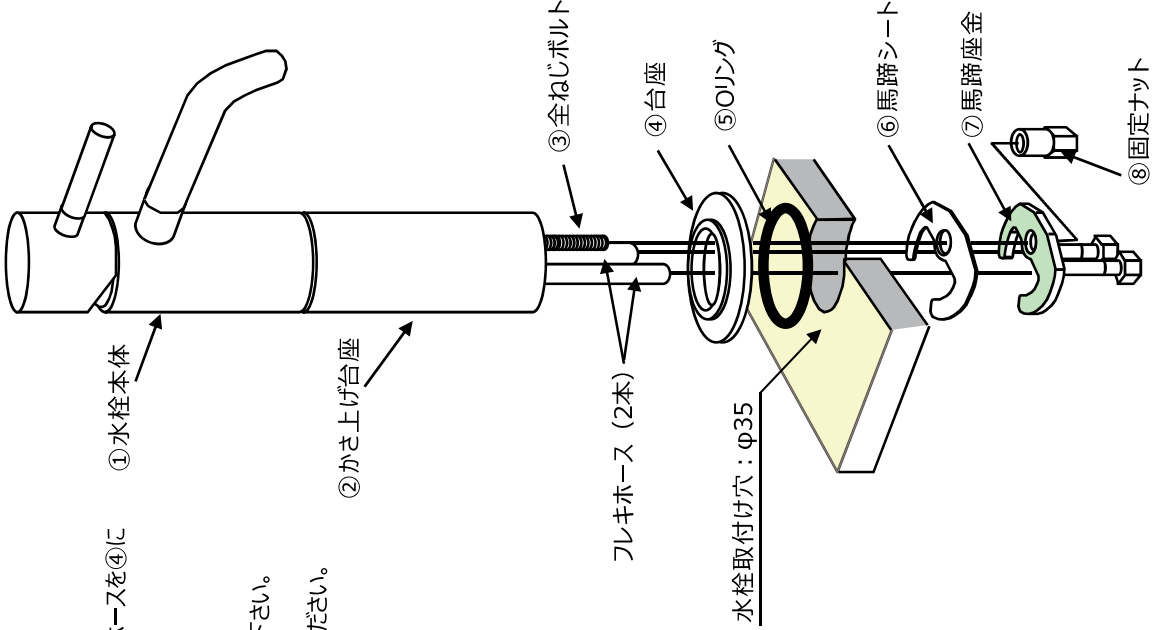
給水・給湯はほぼ同圧で、最低必要水圧以上の水圧 (流動圧) を確保してください。



必ず実行

本体の取付

- ①に②、③を取付けて下さい。
- ⑤を④の溝に取付け後、③、フレキホースを④に通して下さい。
- 水栓取付け穴に通して下さい。
- ⑥、⑦を③に通して、⑥で締付けて下さい。
- ガッツキや緩みがないことを確認して下さい。

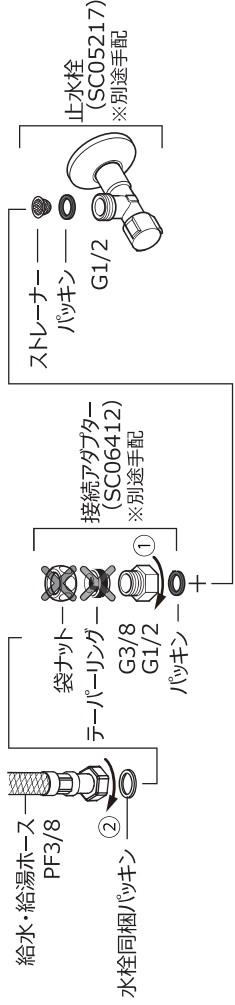


止水栓への接続

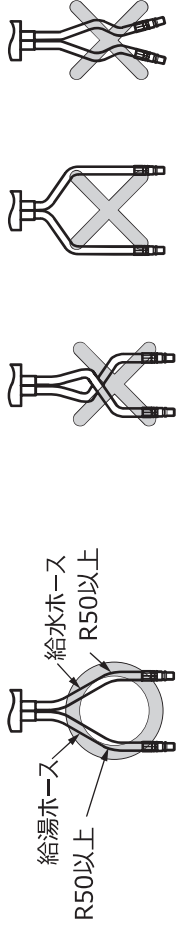
給水・給湯ホース施工

- 止水栓に同梱のストレーナーとパッキンを入れ、止水栓に①接続アダプターを固定してください。
- ①接続アダプターに②給水・給湯ホースを固定してください。

※給水・給湯ホースを接続する際、接続アダプターに付属の袋ナットとテーパリングは使用しません。水栓に付属のパッキンを用いて接続アダプターに接続してください。
 ※湯水を逆配管しないでください。
 ※湯水を正面に見て、右が給水、左が給湯になるようにフレキホースを接続してください。

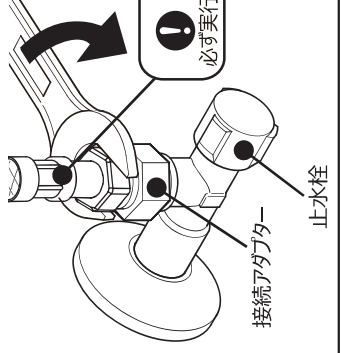


- ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。ホースの最小曲げ半径は50mmです。それよりも小さく曲げて使用するとホースが折れ十分な流量が出ない場合や、破損・水漏れのおそれがあります。
- ホースを水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないでください。
- ホースを無理に引っ張らないでください。ホースが折れる可能性があります。
- ホース同士の不要な接触は避けてください。外部補強層の摩擦による外傷で、ホース性能の劣化の可能性があります。



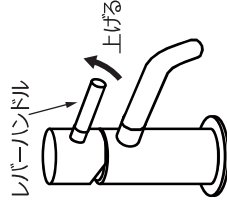
注意!

- ・漏水のおそれがありますので、以下の注意事項を必ず守って取付けてください。
- ・止水栓に接続する袋ナットはフレキホースが、共回りすることのないように、必ずフレキホースの付け根を固定しながら、接続アダプターに締め付けてください。

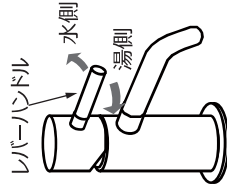


施工後の調整

水出し確認

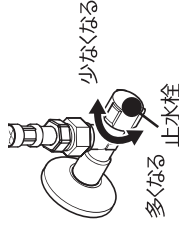


取付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、スパウトから水が出るか確認してください。
また、ホース接続部やすき間などから水漏れがないことを確認してください。



流量の調節

止水栓にて流量を調整してください。
ハンドルを湯水最大に回したときに同じ量が出るように適宜調節してください。
また、流量が多すぎると水はねが起る場合があります。



点検項目

- ① 水漏れの確認
→ 止水時・通水時に接続部から漏水はしていませんか？
- ② ガタツキ・ゆるみの確認
→ 水栓のガタツキ、ナットのゆるみはないですか？
- ③ 流量の確認
→ 吐水口にごみの詰まりはないですか？
→ 止水栓は開いていますか？(水の量が少ない)
→ 給水圧が不足していませんか？(水の量が少ない)

※同梱の泡沫栓取外し工具は必ずお客様にお渡しください。



※当取扱説明書記載の仕様は改訂する場合がございますのでご了承ください。

セラレーディング株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山1-24-3 TEL : 03-3796-6151(代)
ホームページ www.cera.co.jp

1398R 2018.11

(3/3)

・メモ